

せいぶだより

28号 (2020 11月)



上野天神祭

令和2年度 鬼だんじり行列は
中止となりました
写真は2019春のだんじり入替』

上野西部地区 令和2年9月末 人口 3,131 人
世帯数 1,491 男 1,516 女 1,615 人

発行 上野西部地区住民自治協議会
上野西部公民館

伊賀市上野福居町 ☎0595-23-9779

伊賀市と

支所の必要性や今後の地域施策について話し合い

総務・広報・人権部会

10月15日、西部地区市民センターにて西部地区住民自治協議会の運営委員会が開かれました。冒頭、支所の必要性や今後の地域施策について、伊賀市総務部総務課から説明を受け意見交換を行いました。

伊賀市の説明は下記の理由により支所を廃止したいとのことでした。支所の廃止で住民サービスの低下は明らかであり、中心市街地活性化計画の実行もはなはだ疑問視されるのではないかと産業振興部の説明も聞

次ページへ



伊賀市の支所

新市建設計画に基づいて設置

旧市町村の区域に支所を設置して住民への窓口サービスや地域振興の業務を行う。

目的

住民活動等を支援する
支所管内のことは支所で完結
住民への窓口サービス

15年経って

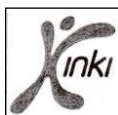
支所の役割が変わってきた。
権限が衰退、窓口サービスが主に。
伊賀市として一体化を進める
組織のスリム化＝経費削減
新市建設計画の期限が来る
令和4年3月末まで

伊賀市の資料から



www.kinkih.com

受付時間/10:00~17:00 定休日/第1・3火・毎週水曜日



(公社)中部圏不動産流通機構会員 知事免許第(6)2272号

株式会社 近畿不動産販売

伊賀市上野東町2922番7 ☎0120-92-7779

(広告)

きたいという意見も出ました。

又、市は支所廃止後について、災害時等ではより現場に近いところで地域の状況を正確に把握する必要性から新しく（仮称）地域振興センターを設ける方針を説明しました。地域振興センターは防災・災害対応のほか住民自治の支援を行い、行政サービスの窓口としての機能も持たせる（証明書の発行など）との説明でした。ただ市が設ける予定の地域振興センターは市の北部と南部の2カ所だけで我々上野西部や上野南部は本庁が担当するとのことでした。

市の方針 令和2年2月公表

- ・2022年3月末をもって、6つの支所をすべて廃止しようと思います。
- ・市の北部と南部の2カ所に行政機関（窓口）として（仮称）地域振興センターを設置
- ・住民自治を充実させる為の施策を講じる。

運営委員会議事

その後の運営委員会での主な議事は次の通りでした。

買い物支援送迎バスについて

経過説明と年内の試験運行終了後の対応について話し合いました。

おもてなし向上事業について、

散策ガイドのサイト作成状況

地域グッズ取扱店募集状況

その他次について説明がありました。

各部会事業の進捗

上野西部地区自治協の中間決算

人権講演会 11月21日（土）

午前10時から市民センターで開催

人権地区懇談会 12月8日（火）

午後7時から市民センターで開催

市長選挙の選挙公報配布

伊賀市の資料から

防災の豆知識

防災・防犯・交通安全部会

18 台風（強風2）

台風とは、北西太平洋に存在する熱帯低気圧のうち、低気圧域内の最大風速が「中心付近の最大風速（10分間の平均）17.2m/s以上」以上にまで発達したものを指します（国際的にはノットで示すためにメートル法表記では端数が出る）。平均風速と影響のおおよそを以下に示します（出典により記載が若干異なります）。

10 m/s （やや強い風）傘がさせない、樹木全体が揺れる、電線が鳴る。

15 m/s （強い風）取り付けの悪い看板が飛ぶことがある。

20 m/s （非常に強い風）立ってられない、子供は飛ばされそうになる。

25 m/s 屋根瓦が飛ばされる、樹木が折れる。

30 m/s （猛烈な風）雨戸または屋根が飛ばされることがある、しっかりしていない家が倒れる、電柱が倒れることがある。

35 m/s 自動車が倒れることがある、ブロック塀で倒壊するものがある。

50 m/s 大抵の木造家屋が倒れる、樹木は根こそぎになる。

60 m/s 鉄塔が曲がることもある。

強風による被害を少しでも軽減するには……。次回で簡単に考えてみます。

防災講演会開催



9月20日(日) 防災講演会が上野西部地区市民センターで開催されました。

『防災まちづくりと住宅の耐震化』と題し講師は1級建築士で上野紺屋町の滝井利彰 会長が担当されました。

上野西部地区は一部を除いて水害の危険性は比較的少ない地域と言われていますが、地震に対しては常に意識を持ち、家屋の耐震・制震・免震の解説を始め、自宅の耐震診断や、家具などの転倒防止の対策を取る事の重要性を講演されました。27名の参加者は、手指の消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスを取っての開催となりました。

上野西部 東部 慰霊祭



9月27日(日) 戦没者慰霊祭が上野東町 菅原神社 鎮霊社で営まれました。例年通り上野東部地区・上野西部地区合同開催にて取り行われました。今年は新型コロナウイルス感染予防対策のため規模を縮小し、ご遺族代表、両地区自治協代表役員の列席となりました。当番の東部自治協代表者挨拶に続き、神職によりおごそかに執り行われ、遺族会 田中会長の挨拶で締めくくられました。

俳画展開催



10月12日(月) 芭蕉祭協賛 『俳画展』がハイトピア伊賀 5階ギャラリーにて開催されました。主催されたサークルは上野西部地区市民センターで長年サークル活動을続けておられ、定期的に展示会を開かれています。ギャラリーには会員の作品が、掛け軸や色紙などが、数多く展示されました。赤毛氈のディスプレイに、展示された俳画に、訪れた方は足を止め、ゆったり鑑賞されていました。

灯の城下町

灯の城下町が開催されました。10月10日(土)は雨天のため屋外の事業は中止となりましたが、雨の上がった11日(日)は市街地の道路沿いに並べられた行灯がともされ、要所に、ライトアップや光のオブジェに灯がともり、菅原神社を中心に多くの見物人が訪れました。中町では飾りつけられた だんじり『其神山・葵鉾』が曳き出され、雪洞と提灯に灯がともされ、多くの見物人が足を止め注目を集めました。



子供食堂「わいわい いがっこ」



10月18日(日)子ども食堂『わいわい いがっこ』が開催されました。「わいわい いがっこ」メンバーは、昨年より準備を始め、各方面からの協力や支援を受け、今年1月から赤井家住宅でスタートしました。

しかし新型コロナウイルスの影響で3月から休止となりましたが、6月から上野中町の『なかまちサテライト』で再開。9月以降毎月の開催の予定です。

当日は入り口で、体温測定、手指消毒などを済ませた親子ずれが次々と訪れ、スタッフ特製のランチを楽しみました。今後の開催 11月15日(日) 12月13日(日) 各 11:30 12:25 です。

要予約 お問い合わせは 090-5854-7761



俳画サークル

～ おしらせ ～

11月8日(日) 伊賀市長選挙 投票日

11月15日(日) グラウンドゴルフ大会

崇広中学校 グラウンド

11月21日(土) 人権講演会 上野西部地区市民センター

11月18日(水)～ 俳画展 上野西部地区市民センター
11月24日(火)

12月1日(火)～ 人権パネル展 上野西部地区市民センター
12月7日(月)

12月5日(土) 防災訓練 安立寺駐車場

12月8日(火) 人権地区懇談会 上野西部地区市民センター